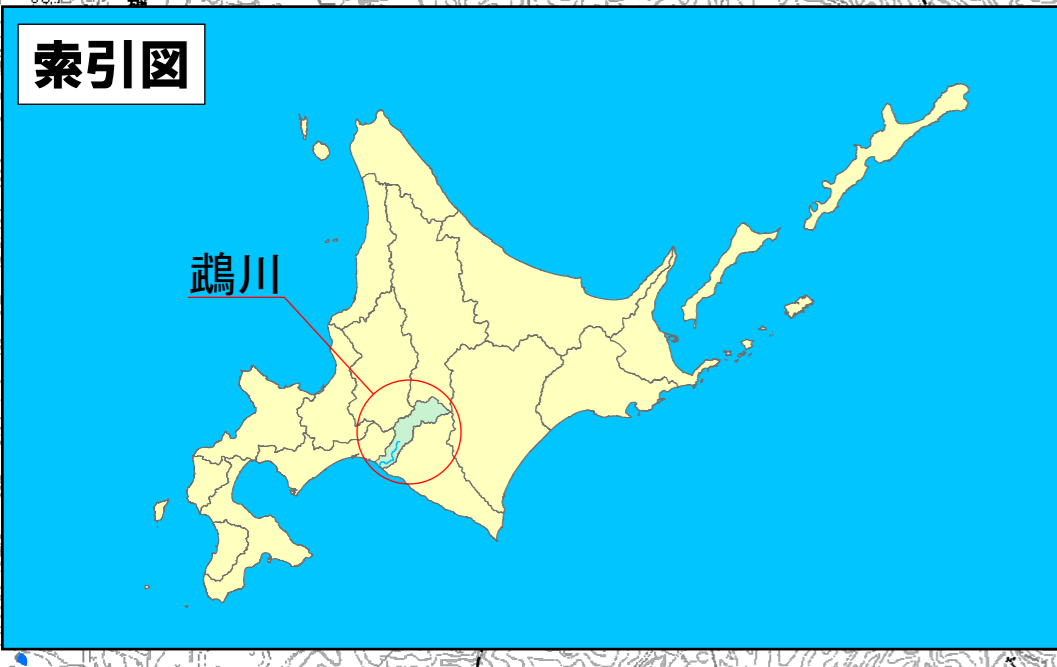
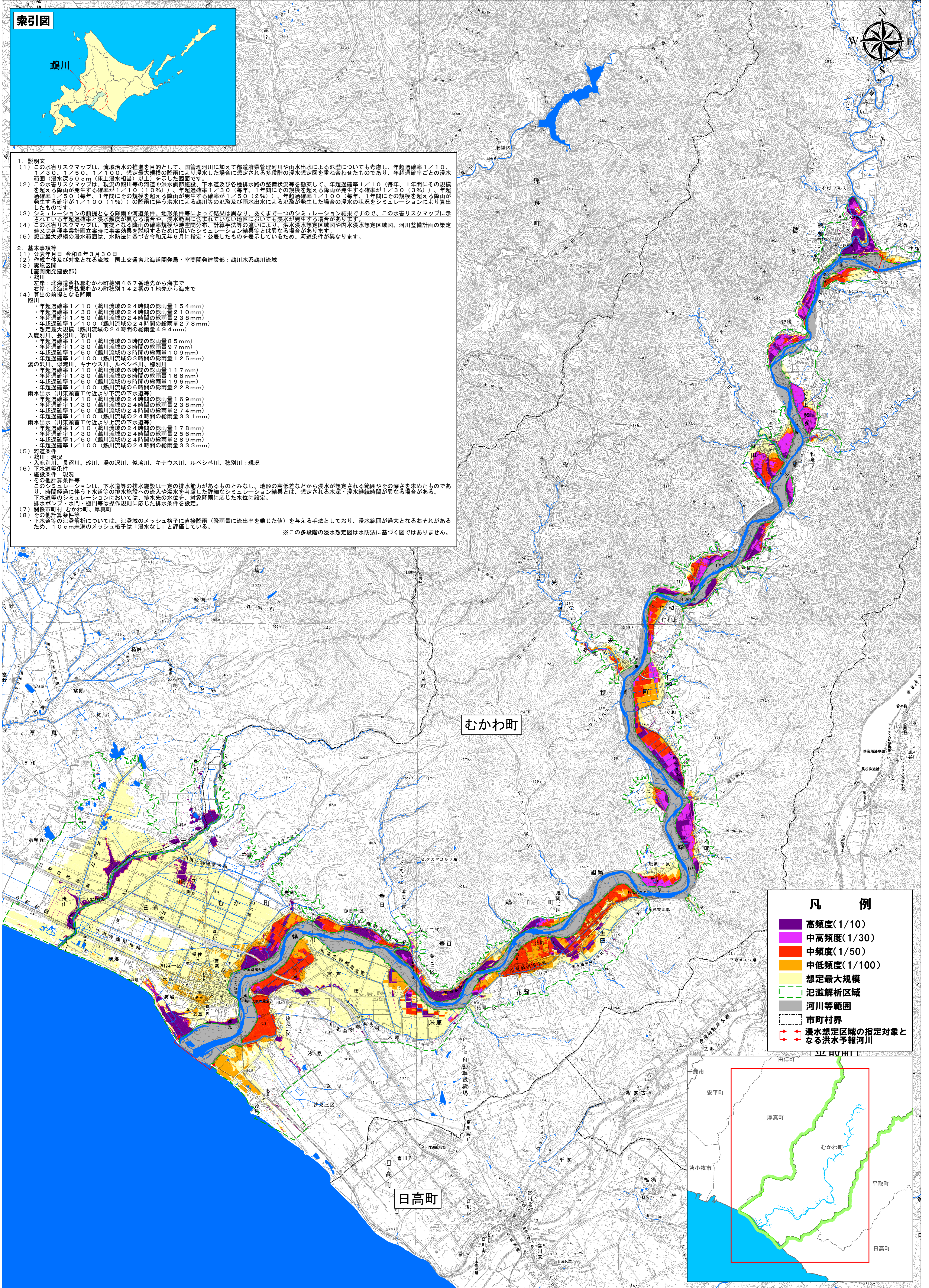


鷓川水系 内外水統合の水害リスクマップ【現況河道】

浸水深50cm（床上浸水相当）以上の浸水が想定される範囲を表示

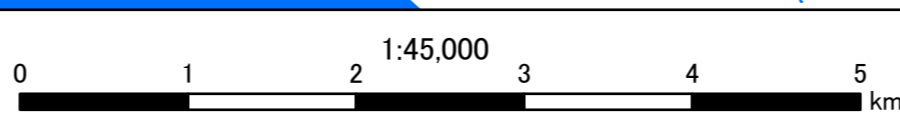


1. 説明文
(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮し、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、想定最大規模の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深50cm（床上浸水相当）以上）を示した図面です。
(2) この水害リスクマップは、現況の河川及び各種排水施設、下水道及び各種排水施設の整備状況等を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/10（10%））、年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/30（3%））、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50（2%））、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/100（1%））の降雨に伴う洪水による氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
(3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水想定が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。
(4) この水害リスクマップは、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。
(5) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和元年6月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
(1) 公表年月日 令和8年3月30日
(2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省北海道開発局・室蘭開発建設部：鷓川水系鷓川流域
(3) 実施期間
【室蘭開発建設部】
・鷓川
左岸：北海道勇払郡むかわ町穂別467番地先から海まで
右岸：北海道勇払郡むかわ町穂別142番の1地先から海まで
(4) 算出の前提となる降雨
鷓川
・年超過確率1/10（鷓川流域の24時間の総雨量154mm）
・年超過確率1/30（鷓川流域の24時間の総雨量210mm）
・年超過確率1/50（鷓川流域の24時間の総雨量238mm）
・年超過確率1/100（鷓川流域の24時間の総雨量274mm）
・想定最大規模（鷓川流域の24時間の総雨量494mm）
入鹿別川、長沼川、珍川
・年超過確率1/10（鷓川流域の3時間の総雨量85mm）
・年超過確率1/30（鷓川流域の3時間の総雨量97mm）
・年超過確率1/50（鷓川流域の3時間の総雨量109mm）
・年超過確率1/100（鷓川流域の3時間の総雨量125mm）
湯の沢川、似湾川、キナウス川、ルベシベ川、穂別川
・年超過確率1/10（鷓川流域の6時間の総雨量117mm）
・年超過確率1/30（鷓川流域の6時間の総雨量166mm）
・年超過確率1/50（鷓川流域の6時間の総雨量196mm）
・年超過確率1/100（鷓川流域の6時間の総雨量228mm）
雨水出水（川東頭首工付近より下流の下水道等）
・年超過確率1/10（鷓川流域の24時間の総雨量169mm）
・年超過確率1/30（鷓川流域の24時間の総雨量238mm）
・年超過確率1/50（鷓川流域の24時間の総雨量274mm）
・年超過確率1/100（鷓川流域の24時間の総雨量331mm）
雨水出水（川東頭首工付近より上流の下水道等）
・年超過確率1/10（鷓川流域の24時間の総雨量178mm）
・年超過確率1/30（鷓川流域の24時間の総雨量256mm）
・年超過確率1/50（鷓川流域の24時間の総雨量299mm）
・年超過確率1/100（鷓川流域の24時間の総雨量333mm）
(5) 河道条件
・鷓川：現況
入鹿別川、長沼川、珍川、湯の沢川、似湾川、キナウス川、ルベシベ川、穂別川：現況
(6) 施設条件：現況
・その他計算条件等
このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。
(7) 関係市町村 むかわ町、厚真町
・その他計算条件等
下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



凡例

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 想定最大規模
- 氾濫解析区域
- 河川等範囲
- 市町村界
- 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7Jhs 1146
（背景図は数値地図50000（地図画像）を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。）」